

# わたしの 妊娠報告書

記載日 平成 25 年 12 月 21 日

|             |                        |
|-------------|------------------------|
| おめでた宣言日     | 平成 25 年 12 月           |
| 年齢 ( 37 ) 歳 | 平成 ( 17 ) 年 ( 7 ) 月 結婚 |
| 私は ( 体外受精 ) | で妊娠しました。               |

|   |                  |
|---|------------------|
| 不妊治療歴   | ( 1 ) 年 ( 9 ) ヶ月 |
| 他院での治療歴   | ( なし ) あり→内容 ( ) |
| ASKA での治療歴  |                  |
| 一般不妊治療  |                  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( 4 ) 回 |                  |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ) 回              |                  |
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ) 回               |                  |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( ) 回               |                  |
| 生殖補助医療  |                  |
| <input type="checkbox"/> DOST 法 ( ) 回                   |                  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 ( 1 ) 回        |                  |
| <input type="checkbox"/> 顕微授精 ( ) 回                     |                  |

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

- ① 仕事が過酷で不規則な生活を余儀なくされていたので、思いきって休職し、生活リズムと精神的安定を取り戻しました。
  - ② 食生活を見直し、コンビニや外食に頼らずバランスを考えて自炊しました。
  - ③ 科学的根拠は? ですが、受精卵を移植後 1 週間、トイレとお風呂以外は動かないように実家で過ごしていました。(この方法が成功率 100% と本に書いてあったので)
  - ④ 乳製品を摂ると着床しにくくなる、と本にあったので、移植 3 ヶ月前からは牛乳やヨーグルトなどは一切食べませんでした。
- (③・④は『ま-てる先生のおきなわ大学』を参考)

# わたしの 妊娠報告書

## 治療にまつわる苦労話し

### 治療内容

薬や注射が苦手なので、なるべく投与しない方向で治療を進めてもらいました。でも、体外受精前はやむを得なかったのもので、注射は痛みの少ない皮下注射にしていたとき、薬もプラノバルは嘔吐してしまったのでプレマリンとヒスロンに代えていただきました。採卵前の薬がよく効いて卵巣過刺激症候群になりかけていたため、採卵後はお腹が張っていました。(採卵は1日だけ)

### その他 (通院・治療費・家族など)

仕事をしていた時は、予約を入れていてもキャンセルしなければならぬ事が何度もあり、月1度のチャンスを逃してしまうことが悔しかったです。治療費は100万くらいかかると噂で聞いていたので覚悟していました。主人は不妊治療に非協力的ではないものの、なるべく自然妊娠したいという思いが捨て切れず、少しでも早く妊娠したい私の思いと合み合わなくて、体外受精に踏み切るまでに時間がかかりました。

### 治療中の方へのアドバイス

皆さんそれぞれに、治療を始めるきっかけや事情は異なると思いますが、授ければラッキーぐらいの気持ちで、ストレスをかけず治療に臨むとよいと思います。子を授からなくても、人生を楽しむ方法はいくらでもあると思うので、やれるだけのことをやったら、たとえ授からなかったとしても悔いは残らなかったと思っています。

### スタッフへのご意見など

中山先生は、すぐにいろんな検査を一気にしないで、様子を見ながら必要な検査を提案して下さるので、怖がりの私でもスムーズに臨むことができました。科学的根拠に基づいた的確なアドバイスをいただけるのも信頼していました。女性スタッフの皆さんはいつも親身になって、優しく声をかけたり一緒に涙して下さる方もいて、本当に心強かったです。この病院を選んで本当に良かったと思います。